



京都切り絵歳時記

月刊

あじenda

2007年

4月



事務所 〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13
京エコロジーセンター2F 活動支援室内
TEL: 075-647-3535 FAX: 075-647-3536
E-mail: ma21f@mbx.kyoto-inet.or.jp

事務局 〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る
京都市環境局地球温暖化対策課内
TEL: 075-222-4037 FAX: 075-222-4039

KES認証事業部 〒615-0801 京都市右京区西京極豆田町2
京都工業会館2F TEL/FAX: 075-323-6686
E-mail: kesma21f@mbx.kyoto-inet.or.jp

<ホームページ> <http://ma21f.web.infoseek.co.jp/>

京のアジェンダ
21 フォーラム



幹事会で2010年に向けた活動方針を決定

従来より長期的な展望をもって今後の取り組みを 重点分野に一層の注力

3月20日(火)、市役所市会第5会議室において、京のアジェンダ21フォーラム平成18年度第6回幹事会・第5回常任幹事会合同会議が開催されました。

●複数年度にまたがる活動方針を決定

来年度以降のフォーラムの活動の一層の発展を目指し活発な議論が交わされました。企画会議から新たな活動方針について意見が提出され、「これまでフォーラムでは『京のアジェンダ21』の実現という使命の達成に向け、毎年度、単年度の活動方針と事業計画を決定するかたちで運営してきたが、2010年という京都市の温室効果ガス排出量10%削減の目標年が近づいている」、また「『気候変動に関する世界市長・首長協議会』京都会議で議論になった現在の世界の気候変動に関する認識のレベルなどを考えると、フォーラムも長期的な視点の展望を確認した上で、これからの毎年度の活動計画を策定することが望ましい」という考えに基づいた提案がなされました。これを鑑みて意見交換が行われ、右記の通り「複数年度にまたがる活動方針」が承認されました。

今後、右の活動方針を受けて、各ワーキンググループなどとともに、2007年度の具体的な事業計画の立案を進めていきます。

●フォーラム2007年度総会日程が決まる

2007年度総会の日程が決まりました。会員の皆さまのご参加をお願いします。

2007年6月15日(金) 18時～19時

総会に続いて会員交流会を開催

2007年6月15日(金) 19時～20時30分

その他の議決事項は以下の通りです。

●役員選任について(承認)

幹事 社団法人京都青年会議所 松井雄 副理事長
(石田宏次幹事の後任として)

●2007年度の事務局職員の雇用について(承認)

事務局コーディネーター 竹村光世(継続雇用)
事務局コーディネーター 小山直美(継続雇用)
事務局コーディネーター 長谷川古典(継続雇用)

●複数年度にまたがる活動方針

(1) 長期展望の策定とその実現に向けた取組

京都市における温室効果ガス排出量の大幅削減の実現のための調査研究に着手し、『京のアジェンダ21』の見直しを視野に入れて、長期展望の策定とその実現に向けた取組を進める。

(2) -10%に向けた重点取組

2010年の温室効果ガス排出量削減目標達成に向けての活動方針・計画を策定する必要がある。他方、人的・資金的なフォーラムの現状から考えると、重点的に取り組む活動を絞り込むべきである。

またフォーラムが2006年度の活動で踏み出した取組(脱温暖化行動キャンペーン)について、今後も継続して一層の前進を図ることも重要である。

以上のことから、フォーラム活動の選択と集中を図り、目標達成に向けて重点的に取り組むべきポイントを以下の2分野とする。

分野①「環境にやさしい交通体系の創出」

市民、事業者、観光客にとって、移動手段が地球温暖化防止に資する快適で利便性が高いものであるとともに、環境と調和した観光面からも優れた都市づくりに向けて、「歩いて楽しいまちなか戦略」の推進をはじめとする環境にやさしい交通体系の創出を目指す。

分野②「民生業務・家庭における省エネルギー・自然エネルギー」

環境配慮型の経営をするKES認証取得企業等と地域住民、学校との結びつきを深め、それを核とした地域ぐるみの環境活動の支援を行う。京エコロジーセンターや地域組織と連携し省エネに関する活動の活性化に取り組む。市民共同発電所などを活かした自然エネルギーの普及に取り組む。これらの活動を後押しする制度づくりに踏み出す。

Agenda
Forum

4月の
ミーティングと
主催行事の予定

16日(月) 15:00～17:00 自然エネルギーWG 運営会議(気候ネットワーク)

27日(金) 15:00～17:00 企業活動WG 運営会議(場所未定)

日時未定 企画会議

日時未定 幹事会・常任幹事会合同会議



平成19年2月に行われた脱温暖化行動キャンペーンは、多数のご協力を得て終了いたしました。個人参加者45,613世帯120,688人、事業者・団体参加者283事業者・団体にご参加いただきました。環境負荷低減のため取組協力をしてくださった皆さま、大変ありがとうございました。
<http://www.datsuondanka.org/>

2月27日 藤ノ森小学校で出前授業 K-CSR推進プロジェクトチーム

企業活動ワーキンググループなどで構成されるK-CSR推進プロジェクトチームが、2月27日（火）に、京都市立藤ノ森小学校にて、4年生120名に対し、出前授業を行いました。

これは京エコロジーセンターの平成18年度地球温暖化防止先進モデル事業で、それぞれの地域の人たち、学校、企業が協力して環境取組を行う「環境コミュニティづくり」の一環として試行的に行ったものです。

今回は参加企業4社の事業活動に共通する電気、特に自然エネルギーに焦点を当て、「地域で働く人々と電気について考えよう!」をテーマに、合同で45分間の授業を行いました。その企業ならではの実験機や小道具を使うなど、生徒達を最後まで飽きさせないように工夫したこの授業は、生徒や先生、その他の見学者に好評でした。



が、地元企業が働いている人たちが、生徒達を「あつ」と驚かせようとして登場。



私たちは、風力発電機を造ったり、利用したり、修理したりする仕事をして、少しでも環境に良いことをしようとして頑張っています

ふだんの仕事が終わってから、複数の中小事業者が集まって夜遅くまでプログラムづくり、準備作業を行うのは大変な労力がかかりましたが、事後のアンケートでは、参加事業者から「当初は会社の宣伝にもなるし、と思って始めたことだったが、自分自身の貴重な体験となり、心から喜びを得ることができたのが何よりも嬉しい」「中小企業の社会貢献だが、社員教育の一環として大変価値のあるものだと思う（経営者）」というような意見をいただきました。

このプロジェクトは2007年度も継続し、複数の地域で「環境コミュニティ」をつくることを目指していきます。プロジェクトに参加する企業を募集しています。関心のある方はフォーラム事務所までご連絡ください。

（連絡先 1 ページ右肩面参照）



身の回りに、電気で動いているものにはどんなものがある？生徒達は元気いっぱい。



私たちの地域から、地球にやさしい電気を。有難うございました。

授業実施者：(有) 村田堂 長屋さん（中京区） 生田産機工業 (株) 渡辺さん（伏見区） (株) エコロ21 山沢さん（中京区）
(有) 森田電設 芝原さん、森田さん（伏見区） 立命館大学研究員 田中さん

自然エネルギーWG



3月17日 エコエネ交流会 自然エネルギーワーキンググループ

太陽光発電、風力発電、バイオマス、太陽熱温水器などの自然エネルギー設備を設置されている方々の交流会「エコエネ交流会 ～本音で話そう 自然エネルギー!」が京エコロジーセンターで行われ、フォーラムは第2部の事例報告会、第3部の参加者交流会を主催しました。自然エネルギーに関心のある市民、自然エネルギー設備を製造しているメーカー等、合計48名の方々がご参加くださいました。

■第2部 事例報告の概要

◇「自然エネルギーマップ」について（自然エネルギーWG 豊田陽介さんより）

自然エネルギーWGで作成している「きょうと自然エネルギーマップ」の紹介をしました。Web上の地図に自然エネルギーを利用している学校、公共施設、企業、お店の情報を100件以上掲載していることを報告し、参加者に情報募集を呼びかけました。

◇太陽光・太陽熱・風力・バイオマスについて 利用されている方々からの報告

8名の方々が報告してくださいました。「自然エネルギー設備を設置したことにより、普段から省エネや省資源に配慮した生活を心がけるようになった」「生活が快適になった」と

いった設置して良かった点のほか、「メーカーは、付けたらそれで終わりではなく、アフターサービスをしっかりする必要がある」「ペレットストーブの燃料（木質ペレット）の値段が高い」といったような、普及させていく上での課題も出されました。

参加者からは、「あまり知らない、他の分野の話が聞けたので面白かった（自然エネルギー設備設置者）」「なかなかこのような交流の場がないので、面白かった（メーカー）」といった感想をいただき、自然エネルギーを利用されている方々などがネットワークを築く場となりました。



第三部の参加者交流会の様子

イベント報告 ワークショップ 歩行者が主役のまちづくり ～安心して歩ける京都の都心部を目指して～

日時：2007年3月11日（日）午後1時～5時
会場：ウィングス京都2階セミナー室B
主催：フォーラム交通WG／NPO法人環境市民
後援：京都市

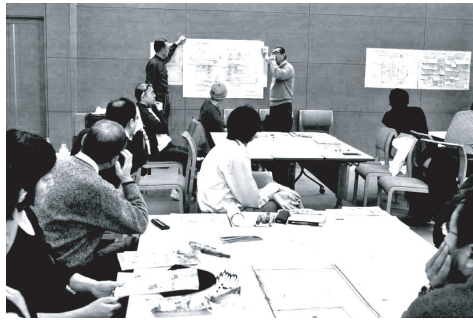
約20名の参加があり、「安心して楽しく歩けるまち」を京都の都心で実現するために、テーブルに分かれた参加者同士が意見交換しながら各自が普段感じている問題点を集め、その内容をお互いに発表しつつ議論を深め、課題の解決策を考えました。京都市交通政策室の勝本精志さんから京都市の都心の交通政策について説明があり、また藤本芳一さんから、欧州の都市域での自転車通行の事例紹介がありました。



テーブルに分かれて
チームごとに意見交換



交通政策室（勝本氏）が
京都市の政策を説明



チームごとに結果を発表



助成金案内 環境取組を対象とした助成金情報を紹介します

京エコロジーセンターでは、下記の2つの2007年度助成金事業を募集します。

■平成19年度京エコロジーセンター環境保全活動支援事業

地球温暖化防止・ごみ減量・自然

環境保全等に取り組む京都市内の団体の活動を支援し、活動経費の一部を助成します。

- 募集期間：平成19年3月14日（水）から
平成19年4月13日（金）まで
- 助成団体数：10団体程度
- 助成期間：平成19年5月1日（火）から
平成20年2月29日（金）まで
- 助成金額：
タイプA：地球温暖化防止または循環型社会の形成を
テーマとし、主に京エコロジーセンターで活動
助成対象となる経費の1/2以内（上限は50万円）
タイプB：環境保全を目的とするもの
助成対象となる経費の1/2以内（上限は10万円）
- 助成金交付対象団体：
京都市内に事務所等の活動拠点があり、かつ活動をして
いる団体で、政治・宗教活動、営利事業を目的としていな
い団体（法人格の有無は問いません）
加えて要件があります。
- ホームページ：
http://www.miyako-eco.jp/04_simin/04_1.htm

■平成19年度地球温暖化防止先進モデル事業

京都市域の地球温暖化防止活動の活性化を図るためのモデルとなる提案を公募により募集・採択し、事業実施に必要な経費を負担します。

- 公募期間：平成19年3月12日（月）から
4月13日（金）まで
- 事業実施期間：平成19年5月21日（日）から
平成19年2月29日（金）まで
- 対象となる事業：
活動拠点が京都市内にあり、かつ継続的な活動実態があるNPO・NGO（法人格の有無は問わない）が、市民団体、事業者、地域組織等と複数で連携・協働し実施するもの。
- 経費上限：50万円
加えて要件があります。
- ホームページ：
http://www.miyako-eco.jp/04_simin/04_6.htm
- 申請書類の入手・書類提出・問合せ先
京エコロジーセンター活動支援課（環境保全活動支援事業）
京エコロジーセンター 事業課（先進モデル事業）
〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13
TEL：075-641-0911
FAX：075-641-0912
E-mail:ecocen@miyako-eco.jp

事務局動静 3月 ～事務局スタッフの動きを報告します～



- | | | | |
|--------|------------------------------|--------|---------------------------------|
| 1日（木） | 歩いて楽しいまちなか戦略
推進協議会幹事会 | 16日（金） | K-CSRプロジェクトチーム会議
企業活動WG 運営会議 |
| 5日（月） | 嵐山交通対策研究会
企画会議 | | 幹事長幹事会資料説明 |
| 8日（木） | 地球温暖化対策プラン政策
検討会議 | 17日（土） | 自然エネルギーWG エコエネ交流会 |
| 11日（日） | 交通WG ワークショップ
歩行者が主役のまちづくり | 18日（日） | 京エコロジーセンター活動支援事業発表会 |
| 12日（月） | 事務局会議 | 19日（月） | 自然エネルギーWG 運営会議 |
| | | 20日（火） | 幹事会 |
| | | 23日（金） | 脱温暖化行動キャンペーン京都ネットワーク会議 |
| | | 28日（水） | 今出川通の交通まちづくりとLRT検討協議会 |



< KES 認証事業部より >

3 月の新規認証取得

2007 年 2 月 1 日登録分 (先月号の続き)

2007 年 3 月 1 日登録分

確認審査合格企業の詳細については、
ホームページをご参照ください。
<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/kesma21f/index.htm>

●ステップ 1

- KES1-0584 日下鉄工 (株) (京都府京丹後市)
- KES1-0585 特定非営利活動法人エコネット丹後
(京都府京丹後市)
- KES1-0586 (株) ビッグビーンズ (京都市右京区)
- KES1-0587 (株) 青木農園 (京都市右京区)
- KES1-0588 (有) 京岡建設 (京都市下京区)
- KES1-0589 (有) 西田組 (京都市右京区)
- KES1-0590 (株) 田中プリント (京都市下京区)
- KES1-0591 (株) 大前建設 (京都市伏見区)
- KES1-0592 (株) 小林造園 (京都市北区)
- KES1-0593 植彌加藤造園 (株) (京都市左京区)
- KES1-0594 (社) 京都市公認水道協会 (京都市左京区)
- KES1-0595 共栄ファシリティ (株) 販売部門 (兵庫県伊丹市)
- KES1-0596 第一建設 (株) (京都市右京区)
- KES1-0597 山口化成 (株) (大阪市阿倍野区)
- KES1-0598 京都市上下水道局管路管理センター・ポンプ施設
事務所グループ (京都市南区)
- KES1-0599 (株) 茨木春草園 (京都市中京区)
- KES1-0600 中西管工業 (株) (京都市山科区)
- KES1-0601 西村陶業 (株) (京都市山科区)
- KES1-0602 (株) 寺石造園 (京都市右京区)
- KES1-0603 (株) 本田設備 (京都市山科区)
- KES1-0604 森口土建工業 (株) (京都市伏見区)
- KES1-0605 (株) 尾形電気工事 (京都府八幡市)
- KES1-0606 (株) マイスターベェルクコーポレーション
(京都府八幡市)
- KES1-0607 (有) ナチュラルガーデン (京都市山科区)
- KES1-0608 (株) 木寺建設 (京都市伏見区)
- KES1-0609 (株) 三都 (京都市南区)
- KES1-0610 峰山電子工業 (株) (京都府京丹後市)
- KES1-4-0178 神戸市建設局北建設事務所 (神戸市北区)
- KES1-4-0179 (株) ケイキャリアパートナーズ (神戸市中央区)
- KES1-4-0180 神戸市立心身障害福祉センター (神戸市兵庫区)
- KES1-4-0181 高井工業株式会社 (神戸市東灘区)
- KES1-4-0182 (財) 神戸在宅ケア研究所神戸
リハビリテーション病院 (神戸市北区)
- KES1-4-0183 (株) 西野建設妙法寺事業所 (神戸市須磨区)
- KES1-4-0184 神戸交通振興 (株) (神戸市兵庫区)
- KES1-4-0185 神戸市建設局垂水建設事務所 (神戸市垂水区)
- KES1-4-0186 神戸市建設局中部建設事務所 (神戸市兵庫区)
- KES1-4-0187 神戸市中央卸売市場本場管理事務所
(神戸市兵庫区)
- KES1-4-0188 (財) 神戸市民文化振興財団 (神戸市中央区)
- KES1-4-0189 神戸市保健福祉局健康部食品衛生検査所
(神戸市兵庫区)
- KES1-5-0037 協業組合三重印刷センター (三重県松阪市)
- KES1-7-0022 東京フジ (株) (埼玉県鴻巣市)
- KES1-7-0023 (株) 寿製作所花見川事業所 (千葉県花見川区)
- KES1-7-0024 (株) インターパックス (埼玉県比企郡川島町)
- KES1-9-0001 (株) エス・アイ・ティ (長野県諏訪市)
- KES1-9-0002 カトウ商会 (有) (埼玉県熊谷市)

4 月から KES 認証事業部は特定非営利活動法人 KES 環境機構に

フォーラム発の環境マネジメントシステム「KES」の認証を取得した企業等の数は、2006 年 5 月に五周年を迎えたときには 1000 社でした。それが 2006 年度 1 年間に新たに 500 社が認証を取得し、KES の認証を取得する動きは急速に拡大しています。

そうした状況で、フォーラム KES 認証事業部の法人化の要請が高まり、幹事会の承認を得て、この 4 月から認証事業部は新しく特定非営利活動法人 (NPO 法人) に生まれ変わることになりました。

< 4 月からの連絡先 >

特定非営利活動法人
KES 環境機構
代表理事 内藤 正明
〒615-0801

京都市右京区西京極豆田町
2 番地 京都工業会館 2F
TEL : 075-323-6686
FAX : 075-322-6901
E-mail : kes-ems@gol.com

●ステップ 2

- KES2-0290 (株) 西田製作所 (京都市山科区)
- KES2-0291 八尾市役所 (大阪府八尾市)
- KES2-0292 森本配管 (株) (京都市伏見区)
- KES2-0293 エスピーサブライ (株) (京都府宇治市)
- KES2-0294 (株) タケウチ (京都市中京区)
- KES2-0295 (株) 志摩電子工業 (三重県伊勢市)
- KES2-4-0071 (株) ユアサ (兵庫県西宮市)
- KES2-4-0072 神戸市灘消防署 (神戸市灘区)
- KES2-4-0073 神戸市水上消防署 (神戸市中央区)
- KES2-7-0028 (有) バンテック (神奈川県平塚市)
- KES2-7-0029 (有) 泰誠エンジニアリング (神奈川県平塚市)
- KES2-8-0001 サンライト化成 (株) 鹿児島工場
(鹿児島県始良郡始良町)
- KES2-HI-0105 (株) 吉田ステンレス工業 (神奈川県平塚市)
- KES2-HI-0106 中央精工 (株) (東京都港区)
- KES2-HI-0107 日本シーズ線 (株) (東京都豊島区)
- KES2-HI-0108 (株) シモカワ (神奈川県小田原市)
- KES2-HI-0109 (株) エムアイティ (東京都町田市)
- KES2-HI-0110 タマチ工業 (株) 西富士工場
(静岡県富士郡芝川町)
- KES2-HI-0111 (有) 常陸プレス工業所 (茨城県桜川市)
- KES2-HI-0112 (株) 東京シオノヤ (東京都品川区)
- KES2-HI-0113 (株) 三友製作所 (茨城県常陸太田市)
- KES2-HI-0114 ファーストコントロール (株) (神奈川県藤沢市)



事務局短信 3 月は別れの季節。事務局の周辺でも、引越する方や転職する方がおられて寂しいです。でもそれをきっかけとして新しい環が広がっていくと考えると、喜ばしいことです。(竹村光世) / 国際ロータリー第 2680 地区 (兵庫県) のプログラムで、私がボランティアスタッフをしている日本熊森協会から、4 月末から 1 ヶ月間、ドイツに環境をテーマに研修に行かせていただけることになりました。全ての産業の基盤となる豊かな森林の保全・復元、野生動物保護施策を学んできたと思います。今からとても楽しみです。(小山直美) / 今月号 1 ページに掲載した幹事会の記事はフォーラムにとって大きな活動の転機ともいえる方針決定です。2010 年が間近に迫り、さらにその先を見た展望も求められています。個人的には京都市内都市部の交通体系の変革実現に向けて注目するだけでなく何か行動ができればと思います。(長谷川吉典)